

秋田県秋田市にて太陽光・風力によるハイブリッド型発電所の運転を開始 年間を通じた安定した電力供給を実現、再エネの導入拡大に貢献

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:柳井 隆博/以下、当社)のグループ会社である HWP 株式会社(代表取締役:大嶋 秀明/以下、HWP 社)は、本日、秋田県秋田市にて、太陽光を用いた秋田天秤野ハイブリッド太陽光発電所の運転を開始しました。

秋田天秤野ハイブリッド太陽光発電所は、HWP 社が 2015 年 9 月に竣工した秋田天秤野風力発電所*(以下、天秤野風力発電所)に、あらたに太陽光発電設備を併設して建設したものです。HWP 社は、効率的な発電が可能な季節や時間帯の異なる太陽光発電と風力発電を併設し、両発電所を同じ系統に連系するハイブリッド型で運営、既存の系統枠を最大限に活用しつつ、安定した電力供給を実現します。

2021 年に日本政府が策定した第 6 次エネルギー基本計画においては、2030 年度の電源構成における再生可能エネルギーの割合を 36~38%とする目標の達成に向けて、地域との共生を図りつつ、その最大限の導入が促されています。一方で、再生可能エネルギーのなかでも主要な発電源である太陽光および風力発電においては、その拡大にあたり、用地の確保や系統枠の制約が課題となっています。

そこで、HWP 社は、天秤野風力発電所周辺の遊休地と既存の系統枠(2MW)の有効活用を目的に、風力発電設備の隣に、新たに太陽光を用いた秋田天秤野ハイブリッド太陽光発電所(発電容量 1.1MW)を建設しました。これにより、天秤野風力発電所の出力が基準値を下回る場合、太陽光発電の出力を調整し、風力発電による不足分を太陽光発電で補うことで、年間を通じた安定した電力供給を実現します。

三菱HCキャピタルグループは、「環境・エネルギー」を注力領域の一つに掲げ、国内外にて再生可能エネルギー発電事業や自家消費型太陽光の PPA(Power Purchase Agreement)事業、プロジェクト投融資などを推進しています。今後とも、地域やお客さまのニーズにお応えし、創エネ、蓄エネ、省エネをはじめとする最適なソリューションを提供することで、脱炭素社会の構築に貢献していきます。

*2014年7月14日付 旧日立キャピタル株式会社 ニュースリリース「日立が秋田県秋田市に風力発電所を建設」
<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/pdf/investors/hc/ir/20140714akwi.pdf>

■秋田天秤野ハイブリッド太陽光発電所 概要

事業者	HWP 株式会社
所在地	秋田県秋田市新屋町天秤野 153-5
発電容量	1,123.2kW
運転開始	2022年7月1日

■秋田天秤野風力発電所 概要

事業者	HWP 株式会社
所在地	秋田県秋田市新屋町天秤野 153-5
発電容量	1,990kW × 1基
運転開始	2015年9月25日

■HWP株式会社 概要

社名	HWP 株式会社
代表者	代表取締役 大嶋 秀明
所在地	東京都港区西新橋一丁目3番1号
設立年月日	2014年1月31日
資本金	50百万円 (三菱HCキャピタル 85.1%、日立製作所 14.9%出資)

■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルは、「社会資本／ライフ」「環境・エネルギー」「モビリティ」「販売金融」「グローバルアセット」を注力領域としています。わたしたちは、絶えず変化する社会やお客さまのニーズに応えるべく、地球環境に配慮し、独自性と進取性のある事業を展開することで、明るく希望に満ちた未来社会、豊かな暮らしの実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

TEL 03-6865-3002 (直通)

以上